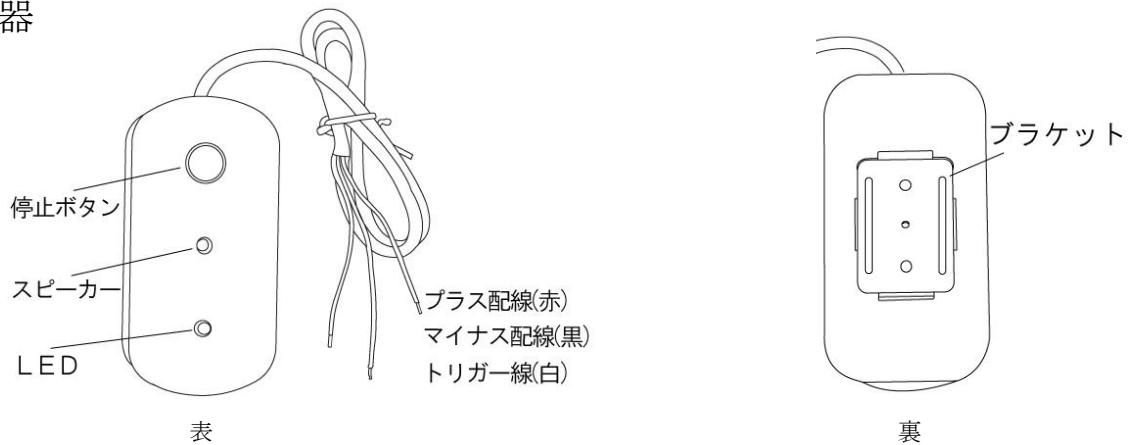


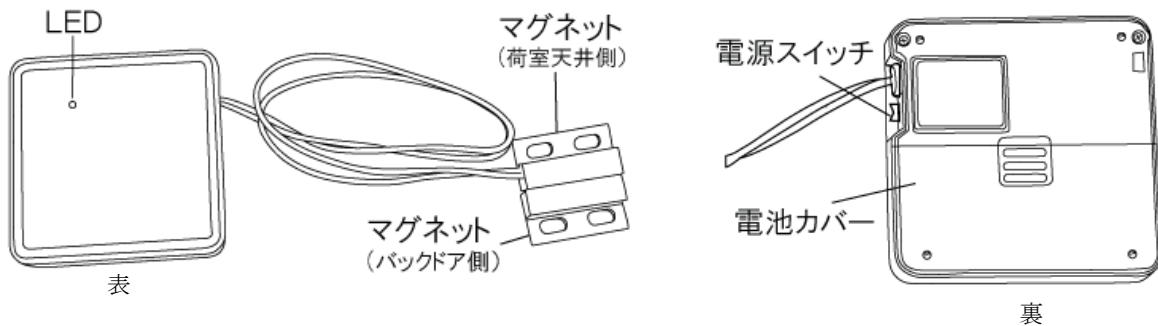
取扱説明書
ドアウォッチャー 非防水
品番：# 1 1 2 2 4 3 8 0 0 0 型式：LEDSC1

1, 各部名称

警報器



マグネットセンサー



2, 使用方法

●取り付け前に

- ※道路運送車両法を遵守して使用、取り付け、走行してください。
- ※取り付け前に仮配線を行い、本商品が正常に動作することを確認してください。
- ※配線作業は確実に絶縁処理を施してください。

●取り付け方法

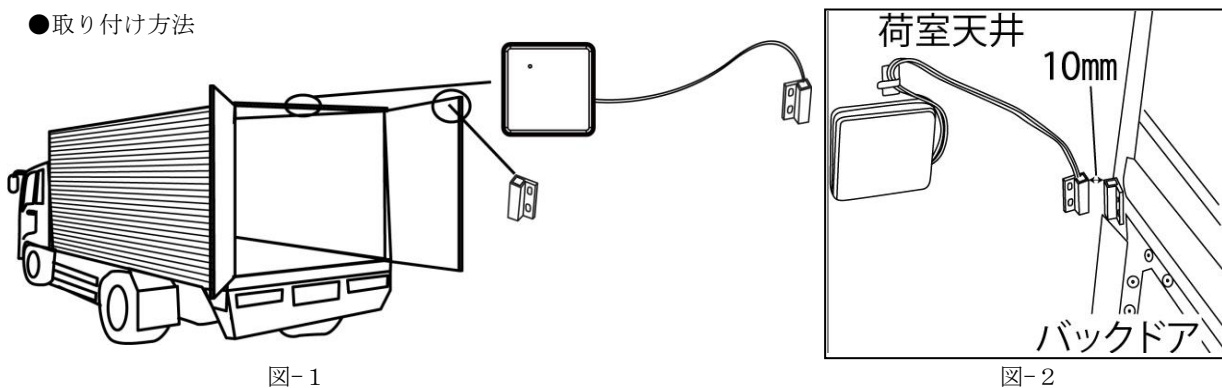


図-1

図-2

i) マグネットセンサーの取り付け

- ①図-1、図-2を参考にバックドアを閉めた時、マグネット間の距離が10mm以内になるように位置決めします。
- ②位置決めした付近のゴミやほこりをきれいに拭き取り、脱脂してください。
- ③脱脂後にマグネットセンサーの本体は荷室天井へ両面テープなどで貼り付け、マグネット部はバックドアへ裏面の剥離紙を剥がしてから貼り付ける、又は+ビスを使用し確実に締め付けて固定してください。
- ④マグネットセンサー本体側面の電源スイッチを入れてください。10秒後に電波の送受信を開始します。

ii) 警報器の取り付け

- ①車両のエンジンを停止させ、キーシリンダーからキーを抜いて作業してください。
- ②警報器の**黒色**配線を車両のマイナス配線（-）にギボシ端子等を使用して接続してください。
- ③警報器の**赤色**配線を車両のプラス配線（+）にギボシ端子等を使用して接続してください。
- ④必要に応じて警報器の**白色**配線をバックランプのプラス配線（+）にギボシ端子等を使用して接続してください。バックランプ点灯時に警報器は反応しなくなります。
- ⑤警報器を道路交通車両法に適合した位置に取り付けてください。ブラケットを使用する場合は、警報器の裏からブラケットを外して、取り付け位置に+ビスを使用し確実に締め付けてください。その後、警報器をブラケットに『カチッ』と音が鳴るまで押し込んでください。

●動作仕様

- ・閉め忘れ検知：バックドアを開けたままエンジンスタートした場合、電源が入ってから5秒以内に警告（警報器のLEDが点滅してメロディが流れる）します。
- ・開放検知：運転中にバックドアが開いてしまった場合、直ちに警告します。
- ①警告作動した場合、車を安全な場所にゆっくりと停車させてから、バックドアを確認してください。
- ②バックドアを完全に閉めると、警告は停止します。運転を再開してください。
- ※本商品は30秒間隔でバックドアの状態を検知します。
- ※警告は警報器の停止ボタンを押すことで一時的に停止できます。但し、検知は継続されるのでバックドアが閉まるまでは、再警告を続けます。
- ※バックドアを閉める前に警告が停止した場合、マグネットセンサーの取り付け位置変更を検討してください。通信不良などで電波が届かなかった場合、30秒後に警告は停止します。
- ※バックドアを閉めた後に警告が停止しない場合、マグネットの落下等が考えられます。取り付け状態を確認してください。

●電池交換（マグネットセンサー）

- ①電池残量が低下すると、警報器とマグネットセンサーのLEDが点滅し、センサーが停止します。すみやかに電池交換を行ってください。
- ②電池は『CR2032』を2個使用します。裏側の電池カバーをスライドして取り外し、下図（図-3）を参考に手前が『+』になるように電池を交換してください。

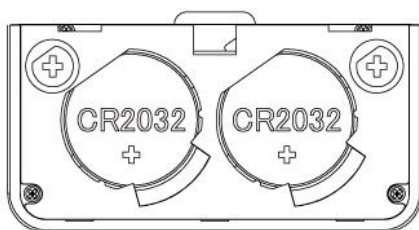


図-3

3, 仕様

	警報器	マグネットセンサー
●サイズ：	45 (W) × 90 (H) × 22 (D) mm	61.3 (W) × 61.3 (H) × 13.8 (D) mm
●質量：	50 g	40 g
●コード長さ：	500 mm	270 mm
●電源電圧：	1.2 ~ 2.4 V	ボタン電池 (3 V) × 2個
●電池寿命：	—	約6カ月 ※バックドアを一日中開放(センサーが作動)した場合、約1カ月
●待機時消費電流：	10.4 mA	43 μA
●メロディ：	エリーゼのために（電子音）	—
●使用温度範囲：	0 ~ 60 °C	
●通信規格：	BLE（技術取得済）	
●通信距離：	最大100 m（見通し距離） ※障害物がある場合や周囲環境（温度や電磁環境）などによっては短くなります。	
●材質：	ABS樹脂	
●付属品：	ボタン電池CR2032×2個（マグネットセンサーに装着済）、+ビス×4本	

4, その他

- マグネット（扉側）を脱落等で紛失した場合
⇒交換部品は弊社で購入可能です（品番：1122438100 交換用マグネット）。

5, 注意事項

△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は、重傷を負う危険性があるもの。）

- ①本商品を運転者の視界や運転操作の妨げになる場所に設置しないでください。
- ②警報器の**電源電圧はDC 1.2 ~ 2.4 V**です。その他の電圧で使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- ③本商品の分解、修理、改造はしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ④本商品を使用及び取り付ける車両の取扱説明書も併せてご確認のうえ、使用してください。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①**本商品は防水仕様ではありません**。雨や水等の掛からない場所で使用、設置、及び保管をしてください。
- ②本商品は設置環境により通信距離が短くなる場合がありますので、通信検証した上でご使用ください。
- ③本商品使用時に**他の無線通信機器へ電波干渉などの影響を及ぼす恐れがあります**。予め、ご了承ください。
- ④電波の特性上、冷凍車などのアルミ製の荷室に設置した場合、電波が届かず正常に作動しないことがあります。
- ⑤冬場やバックドアを開放する時間によっては、電池寿命が短くなる場合があります。早めに電池交換を行ってください。
- ⑥ガソリン、引火しやすい物、可燃性物質の近くでは、本商品を設置、及び使用しないでください。
- ⑦子どもや乳幼児の手の届かない所で使用、設置、及び保管してください。

